

さいごくかいどう・いのくちれきしのさんぽみち

# 西国街道・いのくち歴史の散歩道

| 平成24年度認定 / 広島市西区 / 井口・鈴が峰魅力づくり委員会

### 海・村そして街道 そこに先人の営みがあった。

井口の歴史は古く、付近から5世紀前半 の大和朝廷時代の古式須恵器が出土して います。平安時代には平清盛が厳島神社 建立の際に鈴ヶ峰から切り出した木材を井 口の岬の先にあった小島(小己斐島)から 木印を押して厳島に送り出しました。江戸 時代に入ると広島藩は幕府巡見使を迎え るため、藩内の街道を整備し井口にも一里

塚が設置され、街道の道幅は2間半(約 4.5m) に定められました。この頃西国街道 は井口に入ると、山越えと浜伝いの二つの 道に分かれていました。山越えの道には旧 井口村と旧阿瀬波村との間に小己斐峠 (井口峠)があり、関西では街道の難所の 一つとして知られていました。一方浜伝い の道については、小己斐明神のある海辺の



左手の海にみえる小島(小己斐島)。 今でも街中の公園の中に現存しています。 平安時代、厳島神社建立の際には、鈴ヶ峰から切り出 した木材をここから厳島へ送り出しました。 (広島市公文書館所蔵)

を馳せる ちの告





し広島郊外随一の景勝地として知られた

近道で潮が満ちては通過が困難であった ため、山越えのほうを本道としていました。今 でも龍神山の入口100mは、ほぼ当時の姿 のままで残っています。望月山と称された 龍神山の山頂からの美しい眺望を昔の 人々は見ることができたようです。その山 頂からの景観を「眺望絶景、瀬戸内海の風 景一眸の内にあり月明の稚趣は比類稀な り、かつて頼山陽この地に遊び一夜月を賞 して、この山に望月山と命名し一詩を賦し たりといふしとの記述が大正7年(1918 年)発行「佐伯郡誌」にあります。

今、井口には当時の街道や町並が昔の まま残っているところはほとんどありま せんが、当時の歴史的な建造物は現存し ています。昔、小己斐明神は、井口の海 辺にあった小島にありましたが、昭和46 年から始まった西部開発事業により埋立 てが進み現在は、公園の池の中にありま す。満潮になると海水が入りボラやチヌ が回遊し、当時の名残をとどめますし、龍 神山入口の正順寺の前の川も潮が満ち ると海の香りが漂ってきます。

海・畑・山林は町となり、人々の暮ら しは大きく変化しましたが井口に先人た ちの暮らしがあったことがしのばれます。

### (達の暮らじがとてにあったことを伝承したい)



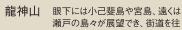
向かって左から、中田浩志さん、 中曽信次さん、末吉ますみさん、 波田輝明さん、本西文雄さん

井口は開発が進み住宅が増加し、故郷・井口の歴史を 知らない子どもたちが多くなってきました。そこで井 口・鈴が峰地域の埋もれた西国街道の歴史文化遺産を発 ・修復し、見どころや魅力を分かりやすく紹介、次世 代に継承することを目的に平成18年マップづくり委員 「井口・鈴が峰魅力づくり委員会」会からスタートし、現在は「井口・鈴が峰魅力づくり委 員会 | としてまちづくり市民活動を行っています。住民 有志が作成した「いのくち歴史ロマン」の散策マップを 手にぶらりと西国街道の名残をたどってみませんか。

157 158



- ●八幡川
- 2餓鬼の首地蔵
- 3街道松
- 4 编条神社
- 6道路碑
- 6小己斐明神
- **⑦**昔の井口港
- 8村時代の町並
- 9正順寺
- **①**大歳神社
- **①**西国街道跡 **企**龍神山
- (3) 首なし地蔵
- 40-甲塚跡
- ₲ 「鈴峰 | 石碑







還する人々が旅の疲れを癒しました。



## ぶらり歩いてみよう

八幡川

大歳神社





'印の明神」といわれていまし こ「小己斐明神」といわれる

小己斐明神



## イベント・活動



西国街道ぶらり旅~いのくち歴史の散歩道~ ■ ら一般を対象に開始され、平

西国街道いのくち歴史の散歩道案内板を 14ヶ所に設置



偲ばせる歴史的な建造物などが現存し ており、歴史の散歩道のポイントとして分

西国街道いのくち総合案内板整備



平成22年と平成26年に整備された案内板です。広島電鉄井口駅北側及びJR新井口駅と大型商業施設(アルバーク)をつなぐ歩道橋に設置され

### 井口・鈴が峰魅力づくり委員会

## みんなが集まる 交流施設

井口公民館

次世代を大切にする井口。 公民館では子ども向け講座 など開催しており、地域の交

## オススメ周辺情報

🚠 宮島・厳島神社

→ 鈴ヶ峰ハイキングコース

159